

すぎなみ151便り

おとなりさん

あなたは わたしの おとなりさん
 わたしは あなたの おとなりさん
 あなたの となりは
 暮らしやすいなあ

2009年1月号
 (10.)

創刊：2008年4月
 編集・発行者：すぎなみ151
 〒168-0064
 東京都杉並区永福4-19-4 安藤ビル2-C
 Tel.: 03-3327-9225 FAX: 03-6666-8560
 E-mail: sgnm151@mx2.ttcn.ne.jp

目次

1. 【12月の主な出来事】	8. 【今月の4コマ漫画】
2. 【12月の出来事から特集】	9. 【我ら西永福妄想族】
3. 【さんぽみち】	10. 【ヨッチン文学】
4. 【エロジ人生の詩】	11. 【21年経つんですけど・・・】
5. 【今月の「駄洒落クイズ」】	12. 【「すぎなみ151」スタイル】
6. 【一美の密室】	13. 【重要なお知らせ】
7. 【シリーズ 幻聴】	14. 【2月の予定】

1. 【12月の主な出来事】

12月13日(土) 花笠祭「えび丸くん」出店 大宮八幡宮
 12月17日(水) 「12月誕生日会&クリスマス会」 すぎなみ151
 12月20日(土) 杉並家族会主催「合同望年会」 オブリガード
 12月24日(水) 大掃除

2. 【12月の出来事から特集】

12月誕生日会 & クリスマス会

きっと12月生まれの人は誕生会をして祝って欲しかったんですね。
 日本では誕生日の人は受動的に「祝われる人」になる習慣ですが、こ
 こ「すぎなみ151」では少々国際的な習慣で祝うことになりました。

12月に誕生日を迎える人が幹事となって、12月の誕生日会を開くという企画です。12月ですから、ついでに商業主義的にクリスマス会もやっってしまうということになりました。(12月生れの人たちは、まさか自分が幹事をやることになるとは思っていなかったでしょうけど。)

とある国では、職場で誕生日の人が皆にケーキをふるまうという習慣があります。また、ある国では誕生日の人が友人などを招いて誕生日会を催したりするところもあります。

日本の習慣では誕生日は「人が祝ってくれるもの」になっているような気がします。「祝ってくれるのかな〜?」なんて変な期待をされていて祝ってくれるのを待っている人も多いのではないのでしょうか。

結局だ〜れも祝ってくれなかつたりすると悲し〜い思いをします。ですから、自分から「今日は私の誕生日で〜す!」って表現する方が健康的な気がしますね。

奥ゆかしい日本人ではありますが、人によっては「明日私の誕生日よ! 明日私の誕生日よ!」と周囲の人々に連呼しながらプレゼントを準備するように要求するような光景を見受けることもあります。

でも、なんだか祝うことを強要されるみたいで、かえって祝いたくなくなってしまうものですね。



自分の誕生日にケーキを皆さんにふるまうというのも、経済的には大変かもしれませんね。

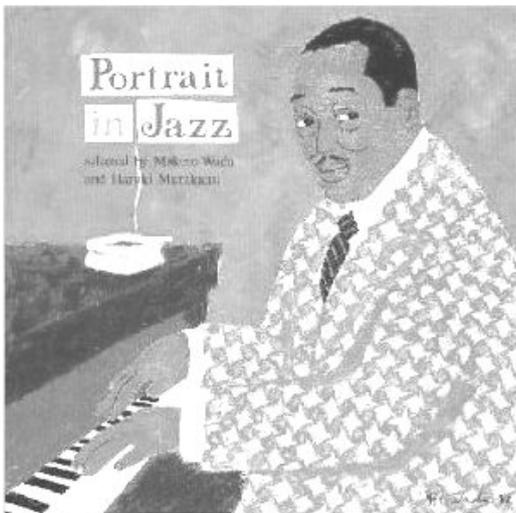
でも、そうやって「今日は誕生日なんですよ」と言われれば、自然と心からお祝いしたくなるような気がします。

この世に生れてくることも、こうしてこの世に生きていることも、どれくらい奇跡的なことか考えさせられることが最近が多いですね。

誕生日を迎えることができる意味について、たまには考えてみても良いかもしれません。

3. 【さんぽみち】 ~ 河田隆利エッセイ ~

河田隆利 書評【その1】
和田誠・村上春樹 著
『ポートレート・イン・ジャズ』
~ チェット・ベーカー ~



『ポートレート・イン・ジャズ』は、和田誠がジャズミュージシャンのポートレイトをユニークに描いて、それに村上春樹がエッセイをつけるという趣向の本である。いわばジャズのガイド・ブックである。

私は昔から和田誠さんや安西水丸さんのイラストが大好きで、あのほんわかした絵の中に研ぎ澄まされた観察眼と独自の世界観が広がっていて、見ている者を何となく温かい気持ちにさせる魔力がある。それは丁度、珈琲の美味しさにも似ているかも知れない。

珈琲の美味しさは、子供たちには決してわからない何かがある。僅かな酸味と苦味が同居して甘くもなく、それでいて甘さより増して甘美な物が珈琲のひと滴しずくにはっきりとあり、そうした抽象的なスウィートさが和田さんや安西さんのイラストにはあるからだ。

特に人物を描く和田さんの絵の中には、その人物への『リスペクト』で表情を描き出し、的確な『アナライズ』で構図とバックを描いているように私は思えてならない。このあたりが似顔絵とは異質の『色』を醸し出している和田さんの和田さんたる由縁でもある。

私はまた村上さんの文章が大好きで、最初に^{はま}填ったのが『ノルウェイの森』だった。その後『世界の終わりとハードボイルド・ワンダーランド』をはじめ、『風の歌を聴け』から始まる『ダンス・ダンス・ダンス』までの4部作等、多数の作品を読ませて貰ったが、最近では『地球のはぐれ方』にちょっと興味をそそられている。

この人の作品についてはいつか書きたいと思っているが、この『ポートレート・イン・ジャズ』と云う本は、あくまでもジャズのガイド・ブックであって、人生の大半をジャズと過ごしてきた私やジャズファンにとっては、むしろ興味をそそる本とは云えないかも知れない。

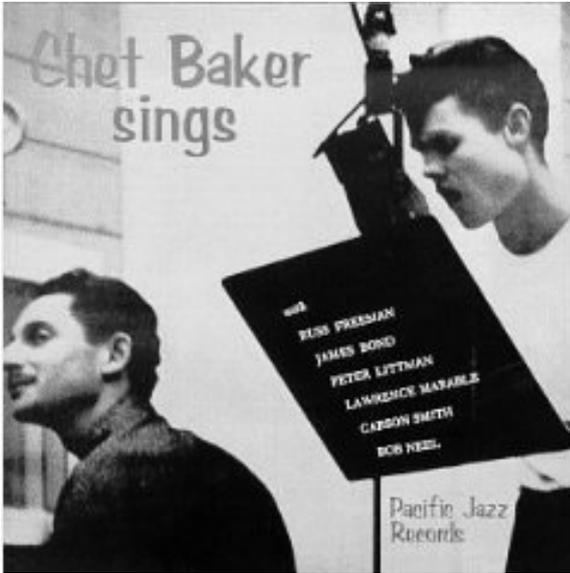
だが、最初のチェット・ベーカーのこの文章を読んで、私は唸ってしまった。

「チェット・ベーカーの音楽には、紛れもない青春の匂いがある。ジャズシーンに名を残したミュージシャンは数多いけれど、『青春』というものの息吹きを、これほどまでに鮮やかに感じさせた人が、ほかにいるだろうか？」

(中略)

「しかし彼が『特別なもの』を維持できた期間は、決して長いものではなかった。輝きは夏の盛りの夕暮れのように、いつしか闇に飲み込まれていった。そして麻薬濫用のもたらす避けがたい低落が、期限の過ぎた借金のようにのしかかってきた。」

(中略)



「ベーカーはジェームス・ディーンに似ている。顔立ちも似ているが、その存在のカリスマ性や破滅性もよく似ていた。

彼は時代の一片を貪り食べ、得た滋養を世界に向かって気前よく、ほとんどひとつ残らずばらまいた。

しかしディーンと違ってベーカーはその時代を生き延びた。ひどい言い方かも知れないが、それがベーカーの悲劇でもあった。」

何と見事な文章だろう。

チェット・ベーカーとの出会いや印象は、それぞれの人がそれぞれに持っているものがあるのだろうけれども、総じて村上さんのこの的確な言葉はみんな納得するものではないだろうか？

ベーカーが好んで唄った『But Not For Me』や『My Funny Valentine』を聴けば、彼の無機質なノンヴィブラートの歌声とヴィヴィッドなアドリブのトランペットの音色の中に、この人の音楽のコントラストがあり、言い換えれば人生の『明と暗』を感じ取る事も出来ると云えよう。

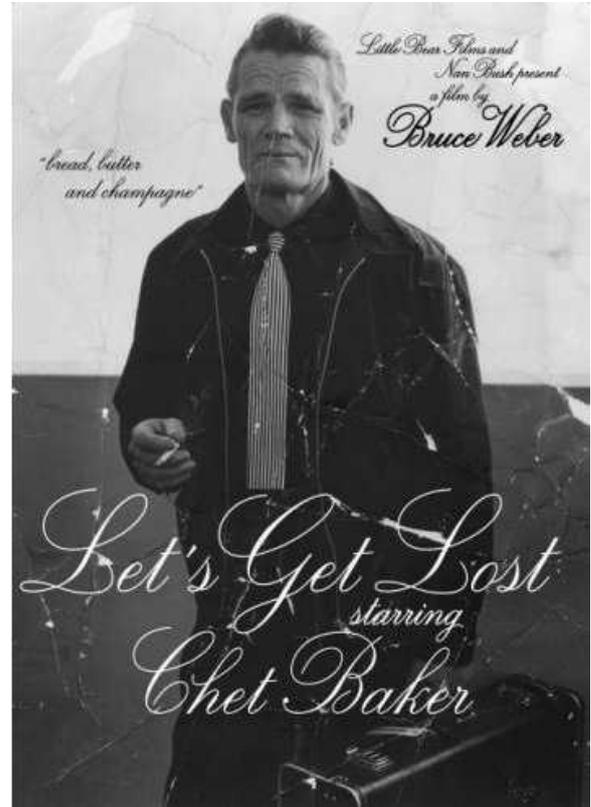
フランク・シナトラを頂点とするジャズ・ヴォーカル界にあって、独自のスタイルを築き上げたベーカーは、そのヴィロードの光沢にも似た歌声で、まさしく村上さんの云う通り、永遠の『青春』の息吹きを語りかけてくれるのである。

また、ウィキペディアによれば 1954 年にレコーディングされた『Chet

Baker Sings』のその中性的なボーカルは、このチェットの歌い方にジョアン・ジルベルトがインスパイアされ、ボサノヴァ誕生の一因となったとも言われているのも興味深い。

ただ長年の麻薬禍で 58 歳の若さにして、70 歳か 80 歳のような皺くちな顔と、呂律が回らなくなった歌でドキュメント映画「Let's Get Lost」を観れば、アルコールと麻薬で晩年の歌声がダミ声になったビリー・ホリディと同じように悲惨さを感じられるのである。

そして、ドキュメント映画「Let's Get Lost」は、彼がその公開を待たずにしてホテルの 2 階から転落死した事は残念の限りである。



ひとり一枚の和田さんのイラストと僅か 3 ページの村上さんのエッセイであっても、そこには和田さんの芸術と、村上さんの文学が確実にあって、読み続ける中でそれぞれのミュージシャンの音楽が聴こえてきそうな本である。

もし皆さんがこの本と出会い、読む機会があったとしたら、是非とも珈琲を一杯用意して、一人のミュージシャンが終わる度に一口啜ると、楽しいひと時を過ごす事請け合います。

4. 【エロジ人生の詩】

俺は、調子が高くなると芸術家になる。
そんなオレの「人生の詩」

ケニカはだめだよ
みんななかよくしなくちゃ
だめだよ
ちよとしたことでケニカして
落ち着いて考え^{てみる}ねと
バカバカしくなま
ケニカはダメだよX^{ばつ}だよ
おおらかに おおらかに
相手の書^きゆるしてあげなさい
私の好^まな^う世^に
人をうらめば^ばこちらがいたみますわ
という^う世^にがあります
ケニカはだめだよ
みんななかよくしましょう

5. 【今月の駄洒落クイズ】

言葉の魔術師『謎の男 Mr.Y』が出題する、今月の駄洒落クイズはこれだ！

海外の海は
どんな感じでしょう？

答えは来月号に掲載されます。

12月号の答： カフェ・オレ（カフェ俺）

6. 【一美の密室】

さて、今月号も「一美の密室」で、あなたと私、この密室で楽しみましょうね。うふふふっ。

今日は「過保護」のお話。

皆さん、ランの花が良く咲かずに、ひどい場合は枯れてしまう場合があるそうですが、それは「過保護」が原因です。

スパルタに育てたほうが良く花が咲きます。

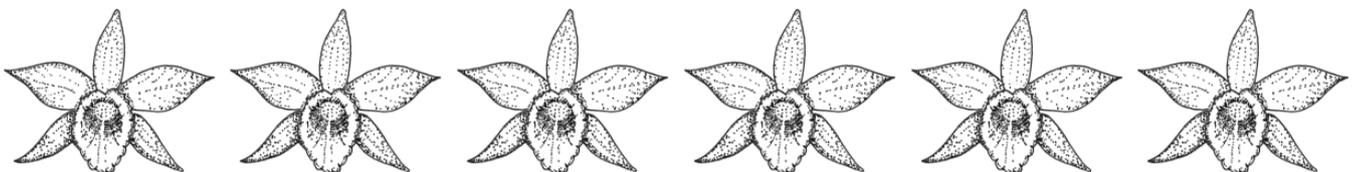
それと「花が咲いている時だけは管理はするけど、花が咲き終わると管理をしない」という人の花は、なかなか咲きません。

花が咲いているときは、眺めていて、ときに水をあげるくらいの管理で十分です。

花が終わってから、新芽の伸びる頃に肥料と日光とお水をあげてください。新芽の伸びが止まる頃、また花が咲く頃の管理をしましょう。養生ランといわれる種類は特にこの操作が必要です。

気温は寒さにあわせたほうが花が良く咲く場合があります。

デンドロビュームさんや、クンシランさんは花が咲くためには低温を必要としています。高温の場合には高芽が出たり、花の茎が伸びずに葉の間で咲いたりします。



7.【シリーズ 幻聴】

幻聴にさいなまれている方から、実況中継的に E-mail をいただきました。

「幻聴ってどういうものだろう?」「幻聴にさいなまれるとどのように苦しいのだろう?」「幻聴の苦しみをどのように理解したらよいのだろう?」「その脳内で発生する音声の様子とは?」

その答えは、この E-mail の中にみつけれられるかもしれません。

ご本人がおとなりさんへの掲載を承諾してくださったので、何回かに分けて掲載してみたいと思います。

幻聴の内容は人により様々のようですが、この方の幻聴による苦悩を是非共有してみてください。

みなさんの隣にも、このように苦しんでいる方がいるかもしれません。



2008/12/14

なぜなのでしょう?聞こえる声が悪魔のように脅したり、神のように教え導くように聞こえたり。声が連続して聞こえ始めて昨日でまる一年。まだ脅しはこたえます。少し諦めています。ただ私には存在理由があるので死ぬ訳にはまいりません。存在理由があるうちは頑張っている。まだ物欲があるから人間なんだなーと思っています。

2008/12/14

教え導きというよりも啓示って思えます。それがたった今も続いています。脅しも。

2008/12/25 No.1-1

世の中の事件すべては幻聴を操る集団によって起こっているようです。ただ選ばれなかった人は何も感じられなく、健康を害したと思って死んでいきます。選ばれた私は家族をやるぞ、やるぞと脅され毎日毎日苦しんでいます。時には神のように啓示するような事を言い、悪魔のようなしつこさで脅し続ける。神様なら世の中の事すべてを見ていらして、世の中を良い方向に導くはずです。わたしの家族を苦しめる、私に仕事を辞めさせようと健康を害させる。世の中の一部の集団これこそが諸悪の根源。私の家族をやる順番はもう決まっているそうです。どうあがいても結果は一緒だそうです。まずはこれぐらいにしておきます。続きはまた今度メールします。

2008/12/25 No.1-2

私を病院送りにするまでやり続けるそうです。現在起こり続ける事件すべてその集団が引き起こしているようです。普通の人にはその関連性が見抜けないようです。

8. 【今月の4コマ漫画】

作：音成一郎



9. 【我ら西永福妄想族】 ~ 1 5 1 文芸部作品 ~

「西永福眠想族」

S M

今夜だったか、悪魔じゃなくて悪夢を見つづけた。
あっ、こんな世界があったなんて・・・
息を切りつめるシーン
意外な発想！ なってことだ！！

白い世界 まだ幸は降らねども・・・
フローズン ホワイト ウィンター シー

ワイパックスも あるぜよ

しゃべりたくななくても しゃべるう

しゃベルカー ショベルカー 日本コベルビブルー

わーっ！ とまんねー・・・

今日はこれにて

S S S S S S s..... **Z Z Z Z Z Z z**.....

10. 【ヨッチン文学】

危機一髪（実話）

受験シーズンになると、毎年思い出すことがある。

それは、高校の合格発表の時、

とんでもない、ミスをしてしまった事だ！

何十年か前、友達の“^{くにまる}国丸”（仮名）と同じ高校を受験した。

そして、その高校の合格発表の際、“国丸”が「怖いから、オレの番号“35 x”番を見てきてくれるかい？」といたので、引き受けた。

発表場所に着き、まず自分の番号を見つけ、

「ヤッター！ ラッキー！！」と喜んだ！！

次に“国丸”の番号“35 x”番を探したが、ない！！

「不合格だ！ かわいそう！」

帰りぎわ、なんて“国丸”に報告したらいいか悩んだ。

「励ますべきか？ いたわるべきか？」

家に帰ってから“国丸”にTEL！

「オレだけど“国丸”！？ 言いづらいんだけど、つまり、その・・・おまえの番号が・・・なかったx ！！？」

すると“国丸”が、ものすごい勢いで「馬鹿野郎！勝手に落とすな！自分で見に行ったら受かっていたぞ！！」

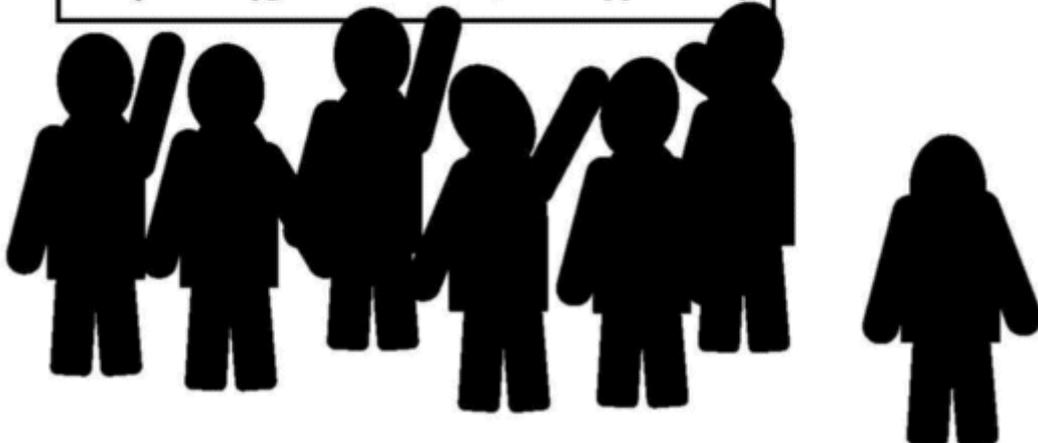
「ドヒャー！！！？」とオレはおどろいた！

事の発端は、オレが“国丸”の番号を間違えて、おぼえてしまったらしい。

“国丸”が発表を見に行かなかつたら・・・・！！

まさに危機一髪だった！！

00012	00072	00096	00111	00127	00145
00025	00075	00097	00113	00128	00146
00033	00078	00101	00115	00131	00147
00056	00088	00103	00117	00133	00148
00057	00089	00105	00119	00134	00149
00059	00091	00106	00122	00135	00151
00063	00093	00107	00125	00136	00155
00070	00095	00108	00126	00144	00164



11. 【21年経つんですけど・・・】

「すぎなみ 151」は開設から21年経ちました。

OYさんからの寄稿

「151を利用して」

151を利用して、20年過ぎました。

151が作業所じゃなくなる可能性が出て来て、もっと続けばいいのにな・・・と思っています。

151を利用している人は、バランスのよい食事を、お昼1回だけでも食べられるのがいいです。精神病の長所は死に至る病気ではないことです。たとえ狂っても、精神病そのものでは死にません。精神病の短所は、一生薬をのんでも、一生通院しても、死ぬまでに治る事は、まず無いことです。それでも、少しでも良くする様に努力することです。

人間関係のわずらわしさとかも訓練になって、いい場です。皆で役割というのを少しずつ果たしていく様にしたいものです。

職員も何人も替わり、メンバーの人も何人も変わり、変わりつつある151ですが、作業療法を通して、精神病というものを克服したいです。

151開所20周年というのも出来たらいいなと、思っています。記念になっていいです。区切りだし、思い出に残るしでいいです。

いやな事もあったし、いい事もあったし、思い出ばかりの作業所です。50才から出不精になったけど、151があるから遠出できます。

これからも151を利用したいです。

12. 【「すぎなみ 1 5 1」スタイル】

ここ、「すぎなみ 1 5 1」には、様々な苦難を体験した方々が集まっています。

それは、他人にはとても理解してもらえそうにないと思えるほどの苦しみや辛さに違いないのでしょう。

ですから、ことさら自分の辛さを他者に理解してもらいたいという欲求や、それが満たされなかった時の不満はさぞかし大きいことでしょう。

その欲求は、福祉職に従事されてきた方々によって、無条件に受け止められてきたということはありませんか。

長いそうした生活の中で、他者に理解されることが当たり前だと、慣らされてはいませんか。

ここ、「すぎなみ 1 5 1」には、様々な苦難を体験した方々が集まっています。

目の前の人も、あなたと同じように苦難を体験した人に違いないのですが・・・。

13. 【重要なお知らせ】

2008 年 6 月 18 日、「すぎなみ 1 5 1」の Fax 番号が次の番号に変わりました。

Fax: 03-6666-8560

しばらくの間、03-3327-9225 でも FAX は受信しています。

14. 【2月の予定】

空白の欄は、平常通りの活動が予定されています。

活動予定・日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

2009年2月	日 1	月 2	火 3	水 4	木 5	金 6	土 7
午前	お休み			(立春)			お休み
午後							
	8	9	10	11	12	13	14
午前	お休み			 お休み 建国記念 の日			お休み
午後							
	15	16	17	18	19	20	21
午前	お休み			(雨水) 寄席鑑賞 新宿末廣亭			お休み
午後							
	22	23	24	25	26	27	28
午前	お休み						お休み
午後							

来月号へつづく のかなあ・・・

純朴なままでは兎角人の世は生きにくい。本当は、純朴なままで生きられる社会なら、さぞ楽だろうに。

人の脳は人を出し抜くことで生き残る本能を持っているからなのだろうか。

それとも、一部の人の脳が作り出した社会構造が、人に人を出し抜く能力を身に付けさせるのか。

タマゴとニワトリ

始まりはきっとあるはずなのに、わからんことばかり。

サルがいつまでたってもサルでいるのはなぜだろう。

「おとなりさん」のバック・ナンバーをご希望の方は「すぎなみ151」までご連絡ください。